

「自衛隊のイラク派遣と憲法改悪に反対し、戦争への非協力を宣言する意見広告」を全国紙に掲載しよう!

—すべての人びとの反戦の思いを、日本政府に、はっきり表明するために—

アーミーテージ米務副長官は8月21日、自衛隊のイラク派遣を遅らせていた日本政府を「今さら逃げるな! (ドント・ウォーク・アウェイ)」と脅しました。その結果、小泉首相はあわててイラクに政府調査団を送り、イラク全土が戦場であることが誰の目にも明らかであるにもかかわらず、自衛隊の早期派遣を強行しようとしています。しかも小泉首相は、10月17日のプッシュ米大統領の来日に合わせて、米軍のイラク占領を支援するため、50億ドルもの資金の拠出を決め、石油の独占を含めた中東全域の支配をねらうプッシュ大統領の意に迎合しました。

それだけではありません。小泉首相は、日本が米国に追従して「集団的自衛権」を行使できるよう、日本国憲法第9条を改悪する意図をあらわにし、自民党に対し、2005年11月までに改憲案を作成するよう指示しました。そして自民党は来年の通常国会に、改悪のための「国民投票法案」を提出しようとしています。

本格的な「戦争国家」化、《派兵国家》化、そのための憲法改悪……、こういう危険きわまりない情勢に歯止めをかけ、この国を平和への道に向け直したいと願う人びとが現在、活発に全国で反戦の活動を展開しています。

しかしデモや集会に、さまざまな事情で参加できない人たちがいます。闘病や療養のため……、障害とつきあっているため……、高齢のため……、都会から遠く離れていて機会がないため……、あるいは、家事・育児、介護のため……、産前あるいは産後であるため……、などにより行動に直接奉加できないけれど、何とかして反戦の意思を表明したい、そういう人びとが大勢います。

これまで表面に出られなかった、こうした人びとの声も含めて、すべての人びとの反戦の思いを、日本政府に明確に示すことが、今や、どうしても必要です。そこで、《全国紙への意見広告の掲載》を、全国各地で地域に根差して反戦の活動を続けてい

る人びとが共同で企画しました。どうか、この意見広告運動を成功させるため、ご協力をお願いします。

この意見広告運動に、さまざまな行動に加わっている人びとがご参加くださることを大歓迎することは言うまでもありません。と同時に、そのような皆さんの周囲に、イラクへの派兵や憲法改悪には反対だが、残念ながら行動には参加できないという人びとが多数いらっしゃるでしょう。そういう人びとに、この呼びかけを伝えることに協力をお願いしたいのです。

インターネットのホームページやEメール、FAX・電話など、あらゆる手段で、この訴えを広げたいのですが、インターネットを利用できる方には特にお願いがあります。これは実に強力な情報伝達手段ですが、高齢の方や障害とつきあっている方などには、それを利用できない人びとが多数います。どうか皆さんの周囲のそういう方々に、この計画をお伝えください。

反戦の行動に直接参加できる人も、できない人も、イラクへの派兵と憲法改悪に反対する声を大きく一つにできるようにするこの計画に、ご参加、ご協力を切にお願いする次第です。

*意見広告の計画の詳細は裏面にあります。

●具体的にやっていただきたいこと

短期間で意見広告の掲載を実現するため、◎この呼びかけを、すぐお知り合いにFAX、電話、メール、郵送、手渡しなどで広げて、賛同をお勧めください。ご連絡をいただければ、この用紙をすぐ送ります。◎また、この運動のホームページ(裏面にURL)からこの呼びかけがダウンロードできます。◎もし、あなたの関係するグループなどで、ホームページを開設しているのでしたら、この運動のホームページにアクセスして、この呼びかけをそこに掲載してください。

00		払 込 取 扱 票														
		口座番号					金額									
		百	十	万	千	百	十	番	千	百	十	万	千	百	十	円
加入者名		*					金額					*				
通		*					料金					特殊取扱				
信		*														
欄		*														
ご依頼人		* おところ(郵便番号)					* おなまえ					* 様				
		(電話番号 - -)										受付局日附印				

各票の※印欄は、「ご依頼人において記載してください。」

切り取らないで郵便局にお出しくたさい。

払込票兼受領証

口座番号	*					金額					* 様							
加入者名	*					金額					* 様							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	おなまえ					* 様				
ご依頼人	* 消費税込																	
料金	消費税込					受付局日附印												
金額	円																	
特殊取扱																		

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

裏面の注意事項をお読みください。

これより下部には何も記入しないでください。

意見広告の文面(おらまし)

○ 私たちは、どのような形であれ、日本政府が自衛隊をイラクとその周辺の中東諸国に派遣することに反対し、米英両国政府に対し両国軍がイラクからただちに全面撤退することを要求します。イラクはイラクの人びとの手に乗るべきです。そしてイラクの復興は、イラクの人びとの主導の下で、石油利権と無関係の国際的な支援を得てなされるべきです。

○ 私たちは、日本国憲法第9条を改悪することに反対し、日本政府が憲法の前文と9条を実現するため、これまでの安全保障政策を全面的・根本的に修正することを要求します。日本は「(良心的兵役拒否国家)、恒久的な非戦国家に生まれ替わるべきです。そうすることが、朝鮮半島を含む東アジア全域に揺るがぬ平和を創造する基礎になり、全世界から戦火を除去することに貢献すると、私たちは確信します。

○ 私たちは、日本政府のいかなる戦争政策にも(協力しないこと)を内外に宣言し、全世界に永続する平和を確立するため、日々努力することを誓います。

また(注)として、「健康上の理由、高齢や障害その他により、集会やデモに参加できない人もたくさんいます。そういう人びとも、日本政府が強行しようとしているイラクへの派兵と憲法改悪に強く反対していることを表明しようと、この意見広告の賛同者に多数参加しています。」という文を載せます。

デザインは、プロのデザイナーに協力をお願いします。

【掲載の時期】
2004年初めの広告掲載をめざします。現状では、2003年末の派兵開始もありえますので、事態の進展を反映する文面にします。

【掲載紙】
全国紙一面全部を使った広告の掲載をめざします。しかし賛同金が予定日までに目標額に達しない場合は、7段ないし10段の掲載になるとか、掲載地域を限定することもありうることをご了解下さい。目標を上回った場合は、2紙以上の掲載を考えます。

【予算・募金目標】
1500万円。これには、実務のために最低限必要な経費を含んでいます。事務局は全員ボランティアで構成するので、むしろ人件費は含まれません。

◇団体賛同 一口 10,000円
◇個人賛同 一口 2,000円
*短期間に資金を集めなければなりません。なるだけ二口以上のご協力をお願いします。

【参加方法】
郵便振替をご利用ください。事務簡略化のため、領収書は発行しません。振替送金の控えをご保存ください。また賛同者の氏名と賛同団体の名称については、公表不可の指定がないかぎり、この運動のホームページに随時、追加記載して、募金の進展状況をお知らせします。運動に参加された方には、広告掲載紙を1部、お送りします。

◎振替口座 加入者名 市民意見広告運動
口座番号 00110-5-723920

●募金の第一次集約期限
旧日本軍が1937年、南京大虐殺を行なった日から66年目の日、2003年12月13日とします。

意見広告運動・呼びかけ団体一覧

(50音順、カッコ内は連絡先所在地)

- 始良ユニオン(鹿児島)
- 赤とんぼの会(大分)
- 愛媛五串判違憲訴訟最高裁大法廷勝訴判決記念集会実行委員会
- 男鹿の自然に学ぶ会(秋田)
- 沖縄一坪反戦地主会関東ブロック(東京)
- 変えよう(金沢)ネットワーク
- 関西共同行動(大阪)
- 北九州・かわら版(福岡)
- 「憲法九条・せんべい」を拡める会(宮城)
- 憲法を活かす市民の会・やまぐち
- 「草の根通信」(大分)
- 小泉首相靖国参拝違憲訴訟・四国訴訟団(愛媛)
- さっぽろピースアクション
- 自衛官と連帯し習志野基地を解体する会(千葉)
- 市民ネットワークさぽ
- 市民の意見30の会・東京
- 市民の声ねりま(東京)
- 19日佐世保市民の会
- スペース21(東京)
- 戦争協力を拒否し、有事立法に反対する全国FAX通信(東京)
- 「戦争と女性への暴力」日本ネットワーク(VAWW-NET 日本、東京)
- 戦争なんて認めない!市民運動大集会(札幌)
- 戦争に協力しない!させない!練馬アクション(東京)
- 第九条の会ヒロシマ
- ちば市民ひろば
- DPI(障害者インターナショナル)日本会議(東京)
- テロ特措法・海外派兵は違憲市民訴訟の会(埼玉)
- 命どう宝ネットワーク(東京)
- 日韓民衆連帯全国ネットワーク(東京)
- NO!AWACSの会浜松
- 派兵チェック編集委員会(東京)
- 反天皇制運動連絡会(東京)
- ピースサイクル浜松
- ピースバス長崎
- ピースリンク広島・呉・岩国
- 非核・平和函館市民条例を実現する会
- 被爆二世の会(山口)
- ふきのとう書房(東京)
- 不戦兵士・市民の会(東京)
- 不戦へのネットワーク(愛知)
- 米軍基地と日本をどうするローカルNET大分・日出生台
- 平和憲法を活かす熊本県民の会
- 平和憲法を守り、安保と基地をなくす会・東京
- 平和都市ひらかたを考える市民の会
- 平和と人権のための市民行動(静岡)
- 平和をつくり出す宗教者ネット(東京)
- 平和をつくる琉球弧活動センター(沖縄)
- やさしいまちづくりをめざす吹田わいわいフォーラム
- 山梨平和を語る会
- 有事法制反対ピースアクション(愛知)
- ゆるすな戦争!香川の会

<私たちが賛同します>

(50音順 肩書きは、ご本人による)

- 新崎盛暉
 - 飯沼二郎
 - 石川文洋
 - 石坂 啓
 - 井出孫六
 - 色川大吉
 - 鶴岡 哲
 - 内海愛子
 - 永 六輔
 - 海老坂 武
 - 大島孝一
 - 大島静
 - 大野和興
 - 岡部伊都子
 - 小田 実
 - 加納実紀代
 - 鎌田 慧
 - 喜納昌吉
 - 坂元良江
 - 澤地久枝
 - 土本典昭
 - 鶴見俊輔
 - 中山千夏
 - なだいなだ
 - 針生一郎
 - 古川 純
 - 本多勝一
 - 武路小路秀
 - 武藤一羊
 - 村井吉敬
 - 山口幸夫
 - ダグラス・ラミス
- 運動発起人のリスト
沖縄から北海道までの全国各地で、地域に根差して反戦の市民運動を続けている人びとを中心に、141人が発起人になりました。その方々の名前と所属グループのリストは、ホームページに掲載しています。ホームページには、発起人や賛同者のメッセージや意見など、この運動に関連する大切な情報を載せています。
- 連絡先
自衛隊のイラク派遣と憲法改悪に反対し、戦争への非協力を宣言する意見広告運動・事務局(略称・意見広告事務局)
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-29-12-305
「市民の意見30の会・東京」内
電話・FAX=03-3423-0185
- *事務局員が不在で電話に出ないときは、ご用件を手短かに留守番電話に入れていただくか、FAXをご利用ください。できるだけ早くお返事します。
Eメール:info@ikenkoukoku.jp
ホームページ(URL) http://www.ikenkoukoku.jp

この受領証は、郵便局で機械処理をした場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理しますので、口座番号及び金額を記入する際は、枠内に丁寧に記入してください。

また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

この払込票の裏面には、何も記載しないでください。